

Replan

株式会社 札幌社



▲全社会議の様子。東北支社は、スカイプで参加。PC、タブレットなどを利用してペーパーレス化を図る。

代表者	代表取締役 三木 奎吾 氏		
事業内容	地域住宅雑誌「Replan」編集発行、広告代理業、住宅建築に特化したWEB ビジネス等		
設立	昭和57年1月	資本金	3,000万円
従業員数	15名(うち女性9名、管理職:男性1名、女性5名)		
所在地	札幌市西区山の手3条5丁目3番5号		
TEL	(代)011-641-7855	URL	http://www.replan.ne.jp/

評価ポイント

「家づくり」を伝える媒体として女性の視点や感性を最大限に発揮

同社の編集・発行する地域住宅雑誌「Replan」は、主に地域(現在は北海道と東北エリアを扱う)の工務店や建築家の建築する住宅を紹介している。「家づくり」においては、水まわりや収納など女性の意見が重視され、情報収集も奥さんの役割であることが多い。そのため、同社の女性スタッフによる「女性目線」での取材・編集が読者の獲得に繋がるなど、結果的に女性が活躍してきた。

特別編集の別冊企画など雑誌媒体のほか、平成20年からweb事業にも力を入れている。web事業に関しては、スキルの高い女性社員を専任とし、約5年で全社売上の1割を占める事業に成長させた。



▲同社の発行する媒体「リプラン」など。web事業も成長中

「どこにいても仕事ができる」職場環境の整備

経営者夫婦がこれまで2人の子供を育てながら会社を運営してきたこともあり、従業員が出産し、育児をしながら働くことについては、その都度本人と十分相談した上で会社として柔軟に対応している。

どこにいても仕事ができるようネット環境におけるインフラ整備を行う専門の社員を雇い、ノートパソコンを支給した在宅勤務の導入のほか、子供の病気・学校行事に伴う休暇取得や中抜けの許可、産休・育休の取得など、会社として取り組めることは積極的に整備し、従業員が選択できるようにしている。従業員自身も、限られた時間を有効に活用し創意工夫して環境を創り出し、周りもお互い様という思いがあるため、バックアップをすることについて協力的である。

女性管理職の割合83% 執行役員にも女性を登用

採用や管理職登用については、能力やスキルを考慮した結果、管理職6名中5名が女性(女性管理職割合83%)であり、うち執行役員に就任した女性は、平成26年から全社員との個人面談を提案し、実施。

年初に各自が掲げた目標に対する到達度等について、中間と年度末に面談することにより、個人の目標が明確になりモチベーションもあがり、仕事への取組自体も受身から積極的になるなど、社員にも変化が見られてきたという。「中小零細企業なので、組織としてしっかり確立されていない分、社員も一緒になって組織や環境を創り出してきた」と三木社長は語る。